



JICAミャンマー国イネ保証種子流通促進プロジェクト “Pure CS” Project Photo Letter



No. 24 July, 2020

すっかり夏になってしまいました。暑中お見舞い申し上げます。

ミャンマーではコロナ感染対策のため国内移動制限、5名以上の集会制限等が課せられてましたが、7月に緩和の動きがありました。それに伴い、プロジェクトスタッフとカウンターパートによって可能な現場活動を再開しました。今回はそうした現場の様子をお伝えします。

レビュー会議開催 昨年度のCS生産を振り返り、改善を目指すため、種子担当者を招集して県レベルのワークショップ会議をバテイン、ヒンタダ、ミャウミヤ、ラプタで開催しました。コロナ対策のため、手洗い用消毒剤を準備し、各人にマスクを配布して協議を行いました。

種子生産圃場モニタリング 各県を巡回する際に、種子生産農家圃場もモニタリングしました（ラプタ郡）。



選別機モニタリング 既存の種子選別機の状態と新たに導入する選別機の設置場所の確認を実施しました。

オンライン・モニタリング 地方の現場と日本の専門家をオンラインで繋ぎ、プロジェクトの様々な活動において、オンラインでモニタリングや参加ができるか、“Learning by doing”で試行錯誤中です。やってみてリアルタイムで現場の様子がわかるありがたさと、双方が未だ慣れていないことによる難しさを感じています。（左：圃場モニタリング、右：レビュー会議）



精米所調査 各県の主要精米所をまわり、昨年CSの売買、流通状況、CSで生産した粳に対する評価、関心等を聞き取りました。

【ミャンマーの街角から（プロジェクト日本人が見たミャンマー）】

オーガニックマーケット プロジェクト事務所の近くで毎週水曜日の午前中のみ開催されている通称「オーガニックマーケット」です。朝取り野菜から加工食品、軽めの朝食まで売られています。

スーパーの食品売り場 プロジェクトの人間が週末買い出しで利用するスーパーの食品売り場です。様々な種類の果物があり、見ているだけで幸せな気分になります。



梅雨が明け8月に入り、日本全国一気に暑くなりました。天気や気温の変化が激しく体への負担が大きいです。体調管理にはくれぐれも気を付けてお過ごしください。FBアカウントをお持ちの皆様は、公式サイトも是非ご訪問ください。URL (<https://www.facebook.com/jica.pure.cs.project/>) (編集委)